SHARP®

AUVI 1-BIT DIGITAL AUDIO

ΔΣ 1-BIT TECHNOLOGY

1ビットポータブルMDプレーヤー

形名 MD-DS77

(エム ディー ディー エス)

取扱説明書 保証書付

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「**安全に正しくお使いいただくために**」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

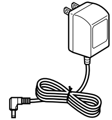
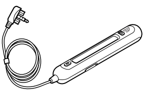
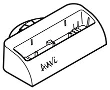
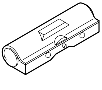
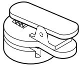
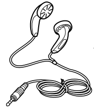
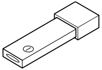
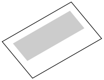
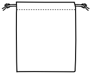
- カタログおよび包装箱に表示されている形名の最後のアルファベットは、製品の色を示す記号です。
  色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

DOLBY STEREO　MiniDisc　MDLP

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

ENGLISH OPERATION MANUAL ..... Page 54

付属品をお確かめください。

 ACアダプター×1	 液晶リモコン×1	 充電スタンド×1
 単3乾電池ケース×1	 コードクリップ×1	 ヘッドホン×1
 ニッケル水素充電池×1 (充電池ケース付)	 取扱説明書(保証書付)×1	 キャリングケース×1

- ACアダプターの形は、イラストと異なることがあります。

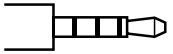
付属のACアダプターを他の機器に使用しないでください。火災や感電の原因となります。

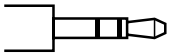
高解像度の「モバイル1ビットデジタルアンプ」の特性について

モバイル1ビットデジタルアンプは、ヘッドホンへのケーブルをプラス側とマイナス側それぞれ左右独立分離することで、相互の信号の影響による音質劣化を最小限とする、高音質設計のフルブリッジ方式を採用しています。

付属のヘッドホンは4極プラグで、1ビットポータブルMD専用です。

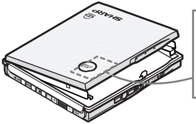
モバイル1ビットデジタルアンプの高精細なサウンドをお楽しみください。

 付属品：4極プラグ (絶縁体の帯が3本)

 市販品：3極プラグ (絶縁体の帯が2本)

マイナス側を左右で共有している市販の3極プラグでは、方式の違いから本来の高音質を十分に発揮できません。

- 付属のヘッドホンを他の機器で使用すると、片チャンネルしか聞こえないことがあります。



この製品の製造時期は、ふたの内側に「○○○○**年製**」と表示しています。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



この記号は
気をつける必要があることを表しています。



この記号は
してはいけないことを表しています。



この記号は
しなければならないことを表しています。

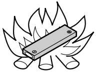
⚠危険

充電池について

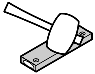
漏液・発熱・発火・破裂などを避けるため、必ず次のことを守ってください。



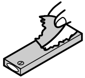
火の中へ入れたり、分解・加熱しない



釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、ハンダ付しない



充電池に貼ってある外装カバー（被覆）をはがしたり、傷つけない



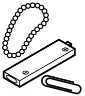
火のそばや炎天下など、高温の場所で充電・放置をしない

付属の充電池は、本体以外で充電したり、使用しない

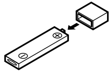
⚠危険

充電池について

ネックレスやクリップなどの金属類と一緒に携帯・保管しない



充電池を持ち運んだり、保管するときは、付属の充電池ケースをプラス側に取り付けてください



ショートすることがあります。

充電池の液がもれて目に入ったときは、**こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください**
目に傷害を与える恐れがあります。

⚠警告

本機について

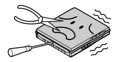
自動車やバイク、自転車などの運転中は、**ヘッドホンを絶対に使わない、ポータブルMDプレーヤーの操作をしない**



交通事故の原因となります。

歩行中は、**周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎない**（特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。）
交通事故の原因となります。

キャビネットを分解・改造しない



火災・感電・けがの原因となります。
また、レーザー光が目に当たると目を痛める原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

MDの挿入口などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない

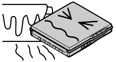


火災・感電の原因となります。

指定以外のACアダプターや充電スタンド、カー電源アダプター、充電池などを使用しない
火災・事故・故障の原因となります。

本体や充電スタンドの充電端子は、ピンなどの異物でショートさせない
発熱の原因となります。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・事故・故障の原因となります。

⚠警告

充電池について

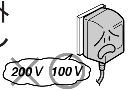
充電の際に所定の充電時間をこえても充電が完了しない場合には、充電をやめてください
発熱・破裂・発火の原因となります。

充電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください
漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

充電池の使用中や充電中、保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本体から取り出し、使用しないでください
故障の原因となります。

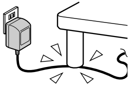
AC アダプターについて

AC100V 以外の電圧で使用しない



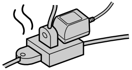
火災・感電の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したり、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりしない



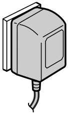
破損により、火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない



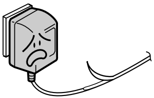
発熱により、火災の原因となります。

付属以外の AC アダプターは使用しない



火災・感電の原因となります。

コードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください



雷が鳴りだしたら…
安全のため、早めにACアダプターをコンセントから抜いてください
火災・感電・故障の原因となります。

⚠警告

異常が起きたら

次のようなときは、ACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてから販売店に修理を依頼してください

■ 内部に水や異物などが入ったとき
■ 本機を落としたり、衝撃を与えたり、キャビネットを破損したとき
(特に充電池ブタが破損したり、はずれた場合、フタをつけずに使用しないでください。)
■ ACアダプター、充電スタンド、充電池などが破損したとき
■ 動作がおかしくなったとき
■ 異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠注意

充電池について

充電池は誤った使いかたをしますと、**発熱・破裂・発火・破損・充電池の性能や寿命を低下させる原因**となることがあります。必ず、次のことを守ってください。

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

直射日光の強い所や炎天下の車内など、高温の場所で使用したり、放置しない

水や海水などにつけたり、濡らさない

⚠ 充電池の充電温度範囲は、5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電しないでください

充電池の液がもれて皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください
皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

ACアダプターについて

コンセントから抜くときは、コードを引っぱらない
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

コードを熱器具に近づけない
コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

布や布団でおおったり、つつんだりしない
熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。

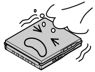
濡れた手で抜き差ししない
感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがゆるくぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは、使用を中止する
火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

本機について

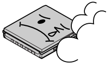
極端に寒い所や火気の近くに置かない
火災・事故の原因となることがあります。



直射日光が長時間あたる所（特に密閉した自動車内）や、暖房器具の近くに置かない
キャビネットが変形・変色し、火災・事故の原因となることがあります。

不安定な所に置かない
落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような所に置かない
火災・事故の原因となることがあります。



ホコリの多い所、海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しない
発火・故障の原因となることがあります。

使用中はあたたかくなりますので、直接肌に触れたままで長時間使用しない
やけどの原因となることがあります。

ズボンなどの後ろのポケットに入れて座ったり、満員電車などで製品に大きな力が加わるような所に入れない
キャビネットの変形・故障の原因となることがあります。



音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力障害を起こすことがあります。特にヘッドホンで聞くときは、十分注意してください。（耳をあまり刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。呼びかけられても返事ができるくらいの音量で使いましょう。）



本機/ACアダプターについて

水につけたり、濡らさない
火災・感電・故障の原因となることがあります。

⚠注意

乾電池について

乾電池は誤った使いかたをしますと、**感電・破裂・発火**の原因となることがあります。必ず、次のことを守ってください。

充電したり、分解しない

金属小物（かぎ・ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない（乾電池入りの乾電池ケースも同様です。）
ショートすることがあります。

水に濡らしたり、加熱したり、火の中へは投げ込まない

プラス（＋）とマイナス（－）の向きを表示どおり正しく入れる

乾電池が使えなくなったり、長期間使わないときは、乾電池ケースから取り出してください
液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因となることがあります。

乾電池の液がもれて身体についたときは、水でよく洗い流してください（液がもれた場合は、本機についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。）

お手入れのときは

安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いてください
感電やけがの原因となることがあります。

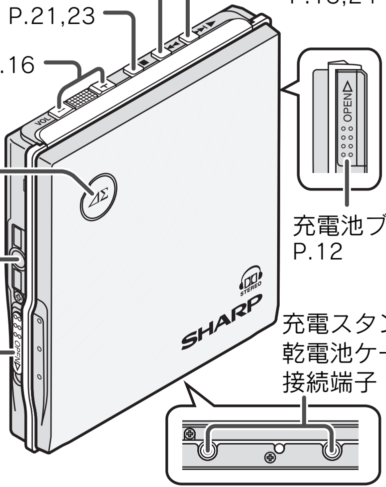
長期間ご使用にならないとき

安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてください
火災の原因となることがあります。

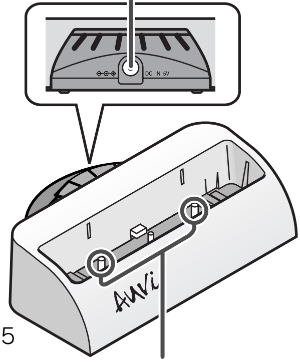
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音内容が消去された場合の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

各部のなまえ

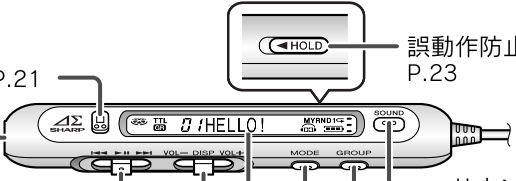
本　体



充電スタンド



リモコン



停止／電源切ボタン P.21

ヘッドホン端子 P.14

早戻し／再生／一時停止
早送りボタン P.15,21,24,36

表示切換／音量調整ボタン P.16,32

誤動作防止スイッチ(HOLD［ホールド］) P.23

サウンドボタン P.18,19

グループボタン P.19,31

再生モード／設定項目切換ボタン P.26,29,36



文字情報表示部 P.32

曲番表示部 P.32

総曲数表示 P.32

MD動作表示 P.22

グループ表示 P.30

ドルビーヘッドホン表示 P.18

マイディスク表示 P.28

ランダム表示 P.26

リピート表示 P.26

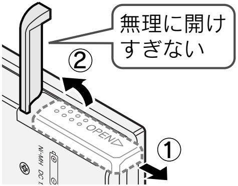
サウンドモード表示 P.18,19
EQ(イコライザー)
SR(サラウンド)
BASS(バス)

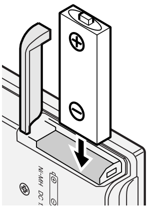
電池残量表示 P.33

1 充電する

お買いあげ時、充電池は充電されていません。お使いになる前に、必ず充電してください。

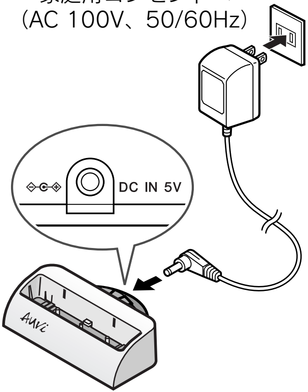
1 充電池を入れる





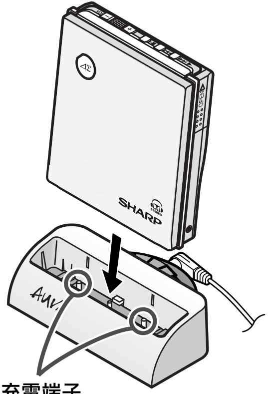
AD-N55BT(付属)以外の充電池は、使用しないでください。

2 ACアダプターをつなぐ

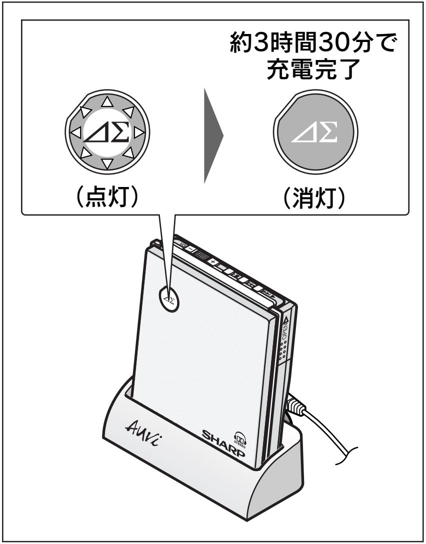


プラグは最後まで確実に差し込んでください。

3 本体を充電スタンドに置く



本体の電源が入っているときは、充電されません。



(お知らせ)

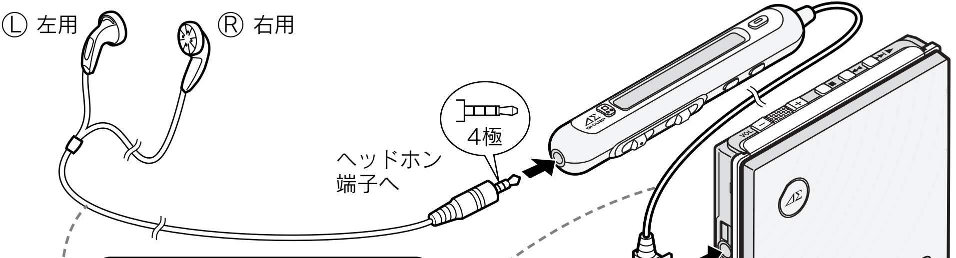
- **点灯しないときは、すでに充電が完了しています。**
- 充電池の電池残量によっては、点灯するまでに約30秒かかることがあります。
- 充電池が入っていないときは、デモモードになります。(☞ P.34)
- **使い切った状態から充電すると、約95%の充電となります。**
- 充電が完了したあと、そのまま充電状態にしておいても差しつかえありません。
- 充電池を取り出すときは、電源を切ってから行ってください。(☞ P.21)動作中に取り出すと雑音がでます。
- この製品は、0℃～40℃の場所でお使いください。**ただし、充電するときは、5℃～35℃の範囲で行ってください。(0℃以下、40℃以上では、充電状態に入らないようになっています。)**
- 使用後や充電後、充電池が暖かくなることがありますが、異常ではありません。

継ぎ足し充電について

本機は、ニッケル水素充電池の特性である「メモリー効果」(電圧低下により、製品本来の電池持続時間が発揮できなくなる現象)の影響を気にせず、電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電ができます。
※ただし、充電池の寿命(☞ P.43)や使用条件などにより、電池持続時間が短くなることがあります。

2 リモコンとヘッドホンをつなぐ

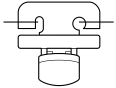
- 再生を始める前に、ホールドを設定している場合は、解除してください。（☞ P.23）
- 付属のヘッドホンが耳に合わない場合は、別売のヘッドホンをおすすめします。（☞ P.47）

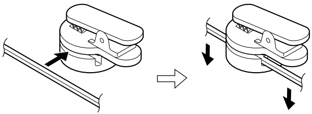




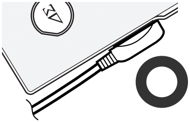
■ コードクリップの付けかた

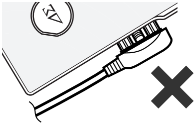
コードクリップはヘッドホン、リモコンのどちらにも付けることができます。





最後まで確実に差し込んでください。

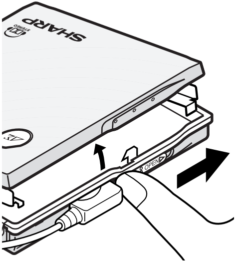




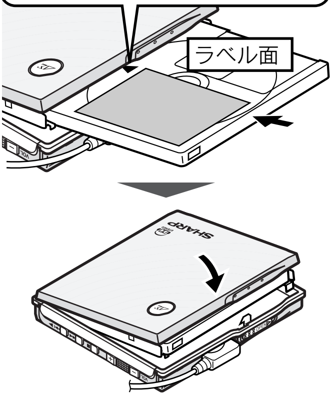
3 MD を入れて、再生を始める

MDLP モードに対応していますので、2 倍・4 倍長時間録音された曲も再生できます。

1 MD取出しツマミをずらす



2 MDを入れ、ふたを閉める



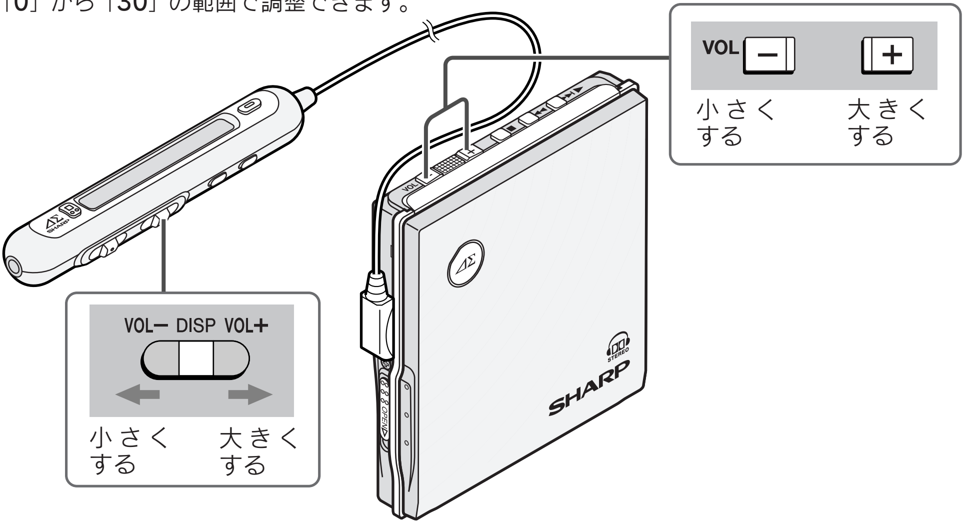
ふたを閉めると電源が自動的に入り、再生が始まります。
（オートプレイ）

- すぐに使用しないときは、電源を切ってください。（☞ P.21）
- オートプレイの設定は解除することができます。（☞ P.36）

オートプレイの設定を解除しているときは…
ふたを閉めても再生は始まりません。►(再生)ボタンを押してください。

4 音量を調整する

「0」から「30」の範囲で調整できます。



音のエチケット

楽しい音楽もヘッドホンからもれる「シャカシャカ」という音は、周囲の人にとって気になるものです。特に電車やバスの中などの密集した場所では音量を下げ、他人の迷惑にならないように注意しましょう。

5 好みの音質に調整する

SOUND を押すと、音質メニューが表示されます。
表示中に、お好みの音質に切り換えることができます。

音質メニュー表示中に操作するボタン
▼ SOUND 押す　◀▶ SOUND 長く押す　⇕ GROUP 押す

音質メニューの一覧

ドルビーヘッドホンシステム

設定方法は、P.18

好みに合わせた音場再生を設定します。

DOLBYnor ▶ STUDIO ▼ LIVE ◀ DOME ▲ DOLBYnor

バス

設定方法は、P.18

低音を強調します。

BASS OFF ▶ BASS 1 ▼ BASS 2 ◀ BASS 3 ▲ BASS OFF

イコライザー

設定方法は、P.19

あらかじめ登録されている音質や自分で登録した音質に設定します。

EQ-FLAT ▶ EQ-HEAVY ▶ EQ-POPS ▼ EQ-JAZZ ▼ EQ-DANCE ▼ EQ-VOCAL ◀ EQ-ROCK ◀ EQ-SOFT ▲ EQ-USER1 ▲ EQ-USER2 ▲ EQ-FLAT

EQ-USER2、EQ-USER1：登録するにはP.20

サラウンド

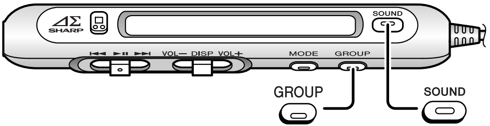
設定方法は、P.19

音の広がりを設定します。

SR-OFF ▶ SR-LABO ▼ SR-CLUB ▼ SR-HALL ◀ SR-ARENA ▲ SR-OFF

Dolby H (ドルビーヘッドホンシステム)について

「ドルビーヘッドホンLSI」を内蔵、ヘッドホンを使用した場合に感じる「頭の中で音が鳴っている」感覚を低減することによりあたかもスピーカーで聴いている様な自然で快適な臨場感あるサウンドを楽しむことが可能です。部屋の大きさと反響効果の組み合わせが違う3通りのモードから、好みに合わせた音場再生が楽しめます。



MDを聞く

5 好みの音質に調整する（続き）

お買いあげ時の「DOLBYnor」からの切り換えかたを説明しています。
（※印は、お買いあげ時の設定です。）

音場（ドルビーヘッドホンシステム）

1 SOUND 押す　DOLBYnor

2 SOUND 5秒以内に**くり返し**押す　STUDIO（点灯）

押すごとに切り換わる

STUDIO	小さな部屋の設定。全ての音楽、映画音声の再生に標準的な効果を与えます。
LIVE	「STUDIO（スタジオ）」と同じ大きさの部屋の設定。「STUDIO（スタジオ）」よりわずかに反響し、特に音楽の再生に効果を与えます。
DOME	「STUDIO（スタジオ）」より大きいの部屋の設定。広い会場でのコンサート音楽、映画音声に効果を与えます。
DOLBYnor ※	ドルビーヘッドホンシステムの設定解除

各モード表示中に**長く押す** SOUND

低音（BASS）

1 SOUND 押す　DOLBYnor

2 SOUND 5秒以内に**長く**押す　BASS OFF

3 SOUND 5秒以内に**くり返し**押す　BASS 1（点灯）

押すごとに切り換わる

BASS 1	少し強調
BASS 2	より強調
BASS 3	さらに強調
BASS OFF ※	強調解除

お知らせ

- 「音場」と「低音」は同時に使うことができます。設定中に SOUND を長く押すことで、「音場」から「低音」へ、また「低音」から「音場」への設定メニューが切り換わります。
- 19ページの「イコライザー」や「サラウンド」を使っていたときは、設定中に GROUP を押すことで、「音場」や「低音」に切り換えることができます。

お買いあげ時の「DOLBYnor」からの切り換えかたを説明しています。
（※印は、お買いあげ時の設定です。）

イコライザー

1 SOUND 押す — DOLBYnor

2 GROUP 5 秒以内に押す — EQ−FLAT

3 SOUND 7 秒以内に**くり返し**押す — EQ−HEAVY

押すごとに切り換わる

点灯

各モード表示中に**長く押す** SOUND

EQ-HEAVY	パンチのある音	EQ-ROCK	ロックを聞くとき
EQ-POPS	ポップスを聞くとき	EQ-SOFT	やわらかい音
EQ-JAZZ	ジャズを聞くとき	EQ-USER1	ユーザーメモリ 1
EQ-DANCE	ダンスミュージックを聞くとき	EQ-USER2	ユーザーメモリ 2
EQ-VOCAL	ボーカルを強調	EQ-FLAT ※	イコライザーの設定解除

サラウンド

1 SOUND 押す — DOLBYnor

2 GROUP 5 秒以内に押す — EQ−FLAT

3 SOUND 7 秒以内に**長く**押す — SR−OFF

4 SOUND 5 秒以内に**くり返し**押す — SR−LABO

押すごとに切り換わる

点灯

SR-LABO	残響が少ない部屋にいるような雰囲気	残響小
SR-CLUB	クラブにいるような雰囲気	⇕
SR-HALL	ホールにいるような雰囲気	
SR-ARENA	アリーナにいるような雰囲気	残響大
SR-OFF ※	サラウンドの設定解除	残響無し

MDを聞く

お知らせ

- 「イコライザー」と「サラウンド」は同時に使うことができます。設定中に SOUND を長く押すことで、「イコライザー」から「サラウンド」へ、また「サラウンド」から「イコライザー」への設定メニューが切り換わります。
- 18 ページの「音場」や「低音」を使っていたときは、設定中に GROUP を押すことで、「イコライザー」や「サラウンド」に切り換えることができます。

5 好みの音質に調整する（続き）

イコライザーをお好みに合わせて登録するには（EQ-USER1/EQ-USER2）

1「**イコライザー**」（☞ P.19）の操作3で「**EQ-USER1**」を選びます。

08 EQ-USER1

2 リモコンの GROUP を2秒以上押します。

・「**EQ-USER1**」の設定が表示されます。

08 EQ-USER1

08 ---US-1

3 ⏮ ▶II ⏭ をくり返しスライドさせ、帯域（低／中／高域） を選びます。

08 ---US-1

低 中 高

4 VOL− DISP VOL+ をくり返しスライドさせ、レベルを調整します。

08 ---US-1

・ 上下に3段階の調整ができます。

5 操作3、4をくり返し、お好みのレベルに合わせます。

6 リモコンの SOUND を押し、登録します。

08 COMPLETE

同じ手順で、EQ-USER2も登録することができます。

途中で登録をやめるには

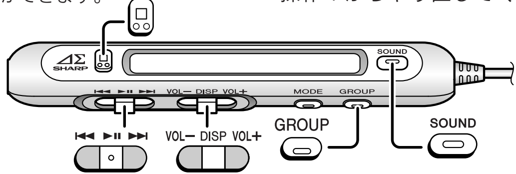
■ を押します。

08 CANCEL

途中で登録をやめたり、登録中に約90秒何も操作をしないと、登録操作は解除されます。
このとき、登録内容は前のままです。

登録内容を変更するには

操作1からやり直してください。



6 停止して、電源を切る

一時停止するには

再生中に押す

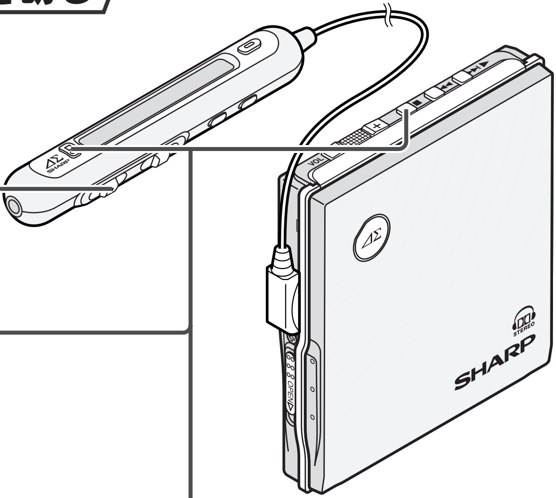
もう一度押すと、再生が始まります。

停止するには

本体 ・■ 再生中に押す リモコン

電源を切るには

本体 ・■ 停止中に押す リモコン



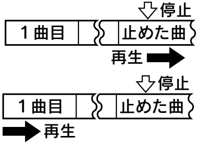
お知らせ

一時停止後または停止後、そのままにしておくと、約2分後に電源が自動的に切れます。

6 停止して、電源を切る（続き）

リジューム再生について

再生を停止したあと、MDを取り出さずに再び再生すると、止めた位置から再生が始まります。



ただし、MDを取り出すと、1曲目から再生が始まります。

MDの動作表示について

MDの動作により、次のように表示されます。

再生 回転

一時停止 点滅

停止 点灯

録音モードの確認表示について

録音モードの異なる曲が録音されていても、録音されたときの録音モードで再生されます。

本体の動作表示ランプ	リモコンの文字情報 (再生中 VOL− DISP VOL+ を押す)	録音モード
 1回点滅	SP MONO	ステレオまたはモノラル録音モード
 2回連続して点滅	LP2	2倍長時間録音モード (MDLPステレオ)
 4回連続して点滅	LP4	4倍長時間録音モード (MDLPステレオ)

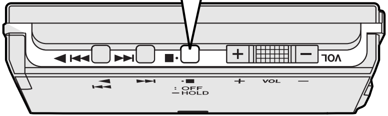
誤動作を防止する

混雑した電車などで、誤って操作ボタンが押されても、現在の状態が変わらないようにすることができます。（本体とリモコンは別々に機能します。）

本　体

・■ : OFF −HOLD を2秒以上押す。

キータッチ音が1回鳴って、リモコンに「HOLD on（ホールド オン）」と表示されます。



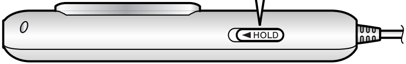
解除するには

ホールドの状態で ・■ : OFF −HOLD を2秒以上押します。
キータッチ音が2回鳴って、リモコンに「HOLD off（ホールド オフ）」と表示されます。

リモコン

HOLD（ホールド）スイッチを矢印の方向にずらす。





解除するには

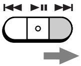
矢印と反対の方向にずらします。

お知らせ

- 本体が誤動作防止状態のときに本体の操作をすると、キータッチ音が3回鳴って、リモコンに「HOLD（ホールド）」と表示されます。
- 電源を切った状態でホールド機能を働かせておけば、誤って電源が入ることなく、電池の消耗を防ぐことができます。

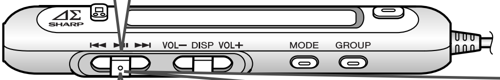
曲をさがす

進めるとき

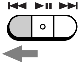


次の曲の頭から再生するには
再生中に**右に 1 回スライドする。**

曲を早く送るには（早送り）
再生中に**右にスライドしたままにする。**
指を離した所から再生します。
最後の曲の終わりまで行くと、一時停止状態になります。



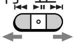
戻すとき

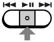


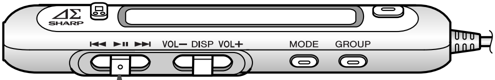
今聞いている曲の頭から再生するには
再生中に**左に 1 回スライドする。**

曲を早く戻すには（早戻し）
再生中に**左にスライドしたままにする。**
指を離した所から再生します。
最初の曲の頭まで行くと、再生状態になります。

曲番を選んで再生するには

1 停止中に**リモコンの**  **をスライドして、聞きたい曲番を選ぶ。**
スライドしたままにすると、曲番が連続して変わります。

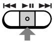
2  **を押す。**
選んだ曲の頭から再生が始まります。

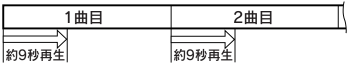


イントロ再生をするには

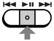
各曲の頭を約9秒ずつ聞くことができます。

1 **再生モードを「通常再生」または「全曲リピート」再生にする。（☞ P.26）**

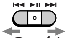
2 停止中に…
リモコンの  **を2秒以上押す。**



イントロ再生が始まります。

3 **聞きたい曲がでたら、**  **を押す。**
通常の再生に戻ります。

お知らせ

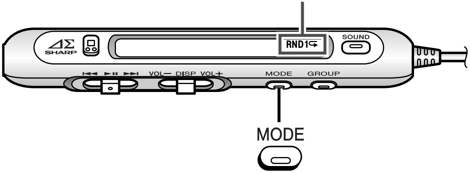
- 本体の►(再生）ボタンではイントロ再生することはできません。
- ディスクの全曲をイントロ再生すると、もとの再生に戻ります。
- イントロ再生中に、  ボタンをスライドすると､選んだ曲のイントロ再生ができます。

ランダム再生やリピート再生をする

再生モードを切り換えることにより、いろいろな再生を楽しむことができます。

再生中に… MODE **を押す。**

再生モード表示



押すたびに、表示が切り換わります。

RND
（ランダム再生）
⇒
RND ↻
（ランダムリピート再生）
⇓
↻
（全曲リピート再生）
⇓
1 ↻
（1曲リピート再生）
⇓
MY
（お気に入り再生）
⇐
MY ↻
（お気に入りリピート再生）
⇑
表示なし
（通常再生）
⇑
RND

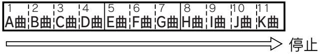
お気に入り登録した MD を入れたときのみ表示します。（☞ P.28）

お知らせ

- **グループ録音された MD で 1 曲リピート再生するときは、グループモードを解除してください。（☞ P.31）**
- 停止中に操作したときは、再生モードを選んだあと、再生（▶II）ボタンを押してください。
- それぞれのリピート再生は、再生を止めるまで続きます。切り忘れに注意してください。
- ランダム再生･ランダムリピート再生のときは、聞いている曲以前への頭出しはできません。
- ランダム再生を停止したあと、再びランダム再生を始めると、停止したところから残りの曲を再生します。ただし、電源を切ったときは、停止したところから改めて全曲をランダム再生します。

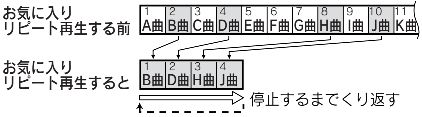
表示なし（通常再生）

順番に再生したあと、停止します。



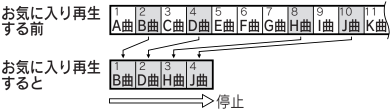
MY↻（お気に入りリピート再生）

お気に入り登録が必要です。（☞ P.28）
お気に入り登録した曲をくり返し再生します。



MY（お気に入り再生）

お気に入り登録が必要です。（☞ P.28）
お気に入り登録した曲を順番に再生したあと、停止します。



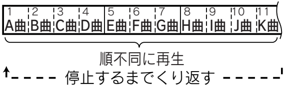
RND（ランダム再生）

全曲を順不同に1回再生したあと、停止します。（自分で選曲はできません。）



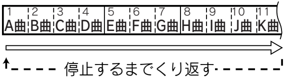
RND ↻（ランダムリピート再生）

ランダム再生をくり返します。



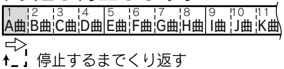
↻（全曲リピート再生）

全曲をくり返し再生します。



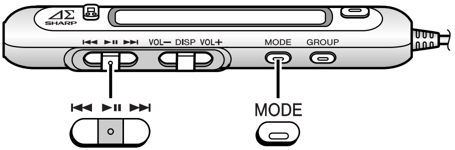
1↻（1曲リピート再生）

1曲をくり返し再生します。



お気に入りの曲を登録して再生する（お気に入り再生）

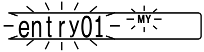
再生中に気に入った曲があれば、簡単な操作で登録することができます。
（MD1 枚あたり、最大 10 曲）
登録した MD を取り出しても曲の登録は覚えています。（最大 10 ディスク）
再生専用 MD も登録できます。



❶ お気に入りの曲を登録する

再生中に気に入った曲があれば…

⏮▶II⏭ を 2 秒以上押す。



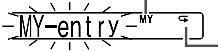
その曲がお気に入り登録されます。
次に気に入った曲があれば、同じ操作で登録してください。（最大 10 曲）

❷ お気に入り登録した曲を再生する

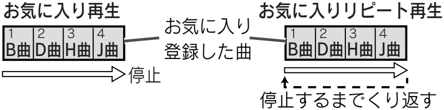
<お気に入り登録した MD を入れたとき>

一度取り出した MD を入れると…
再生モードが “MY” または “MY ⮌” になり、お気に入り登録した曲だけが再生されます。

MY（マイディスク表示）



MD を入れる前の再生モードがリピート再生になっていたときは、お気に入りリピート再生になります。



- 登録が 10 曲を超えると “MY full” と表示され登録できません。
- **登録した MD が 10 枚を超えると、最も使用頻度の少ない登録情報から解除されます。（使用頻度が同じであれば最も古い登録情報が解除されます。）**
- お気に入り再生中または、イントロ再生中はお気に入り登録できません。

＜他の再生モードからお気に入り再生に切り換えるとき＞

再生中に…

MODE をくり返し押して、“MY(マイ)”または“MY(マイ) ⊊”を選ぶ。

MY ⊊

MY ……. お気に入り再生
MY ⊊ .. お気に入りリピート再生

- お気に入り登録されている曲の再生中に切り換えると、その曲を再生したあと、次に登録されている曲の再生が始まります。
- お気に入り登録されていない曲の再生中に切り換えると、その曲を再生したあと、登録した1曲目からのお気に入り再生になります。

- お気に入り再生中に、 ⏮ ⏯ ⏭ をスライドすると、 登録した曲内での頭出し、早送り、早戻しになります。
- お気に入り再生モードになっていないときに、登録した曲を選ぶと“MY”が3回点滅して知らせます。

お気に入り登録を1曲ずつ解除する

お気に入り登録した曲をお気に入り再生中に…

⏮ ⏯ ⏭ を2秒以上押す。 MYdel. 01 MY

その曲のお気に入り登録が解除されます。

MD内のお気に入り登録曲全てを解除する

1 お気に入り登録したMDを入れて、停止中に…

MODE を2秒以上押す。

SET UP
↓
BEEP on

BEEP onまたはBEEP off

2 ⏮ ⏯ ⏭ をスライドして、“MY(マイ)-DEL(デリート)”を選び、

MODE を押す。

MY-DEL
⇩
MY-DEL?

操作を中止するには、 ■ を押してください。

3 MODE を押す。 COMPLETE

そのMDのお気に入り登録が解除されます。

使いこなす

グループ録音された MD を聞く

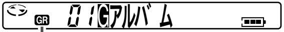
グループ録音された MD（グループ録音機能のある当社の MD スタジオや MD ポータブルレコーダーなどで録音が可能）を使用すると、設定されたアルバムごとやアーチストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループ再生するには

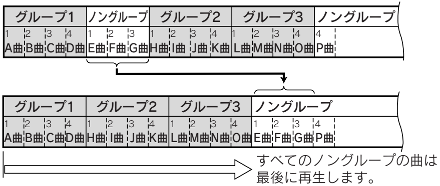
<お気に入り登録されていないMDを入れたとき>

グループ録音したMDを入れる。

「GR」が点灯して、グループ1の1曲目から再生します。



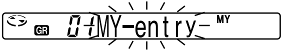
GR（グループ表示）



MD を取り出してもう一度再生すると、グループ1の最初の曲から再生が始まります。

<お気に入り登録した MD を入れたとき>

1 グループ録音したMDを入れる。



「MY-entry（マイ エントリー）」が表示され、お気に入り再生が始まります。（お気に入り再生が優先）

グループ再生するには

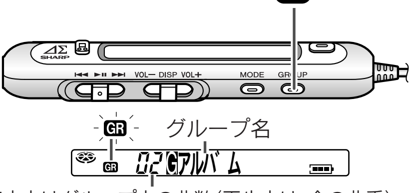
2 MODE をくり返し押して、再生モードを"MY（マイ）"または"MY（マイ） ⥅"以外のモードに切り換える。

MY 消灯



グループを選ぶには

1 停止中または再生中に、GROUP を押す。



停止中はグループ内の曲数(再生中は、今の曲番)

2 5秒以内に、をスライドして、グループを選ぶ。

グループモードを解除するには

停止中に、GROUP を 2 秒以上押す。

- 「GR」が消灯します。
- もう一度、GROUP を 2 秒以上押すと、グループモードになります。

お気に入り再生モード、お気に入りリピート再生モードになっているときは、グループ再生することができません。

グループモードでランダム再生やリピート再生をすると、次のように動作します。

ランダム再生（RND）

グループ内で順不同に再生し、全曲再生後、停止します。



ランダムリピート再生（RND ⇆）

グループ内で順不同に再生し、全グループを順にくり返します。



全曲リピート再生（⇆）

全曲をくり返し再生します。



1 グループリピート再生（1⇆）

選んだグループをくり返し再生します。

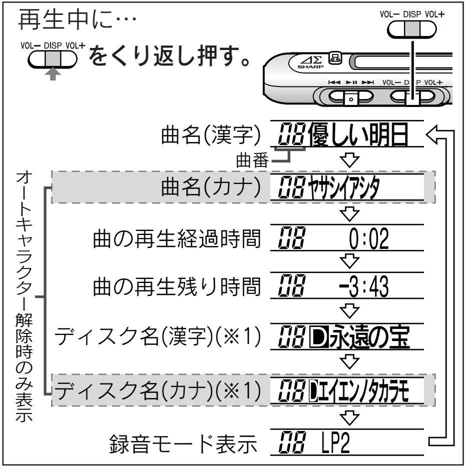


停止するまでくり返す

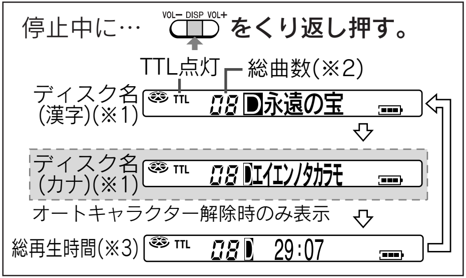
グループ録音された MD で 1 曲リピート再生するときは、グループモードを解除してください。

リモコンの表示内容を確認する

経過時間・残り時間の確認



総再生時間の確認



(※1～3)：お気に入り再生またはグループ再生のときは、表示が異なります。

	お気に入り再生	グループ再生
※1	ディスク名 (「D全角」/「D半角」を表示)	グループ名 (「G全角」/「G半角」を表示)
※2	お気に入り登録曲の総曲数	グループ内の総曲数
※3	お気に入り登録曲の総再生時間(「[icon]」を表示)	グループ内の総再生時間(「G」を表示)

お気に入り再生とグループ再生が同時に設定されているときは、　　　印の表示になります。

お知らせ

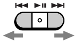
- 経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- 漢字・カナともに曲名やディスク名が記録されていないときは、「NoNAME（ノーネーム）」と表示されたあと、動くキャラクターイメージが表示されます。

お知らせ

- ディスク名、グループ名や曲名に漢字とカナの両方が記録されているときは、漢字が優先的に表示されます。(オートキャラクター機能 ☞ P.36、37) **解除すると、両方を表示することができます。**
- 「GR」が点灯しているときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。(☞ P.30)
- グループ名が記録されていないときは、"Gr※※"と表示されます。(※※は、グループ番号)

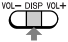
各曲の再生時間の確認

1 停止中に…

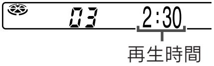


をスライドし、曲番や曲名を選ぶ。



2 

を押す。



再生時間を表示したあとは、曲番を選ぶだけで選んだ曲の再生時間が確認できます。

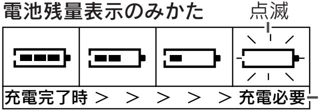
お知らせ

- この製品は、MDの標準規格に従った漢字またはカタカナ文字の表示が可能になっています。

電池残量の確認

電池残量は、充電池または乾電池で動作中に表示されます。

電池残量表示のみかた



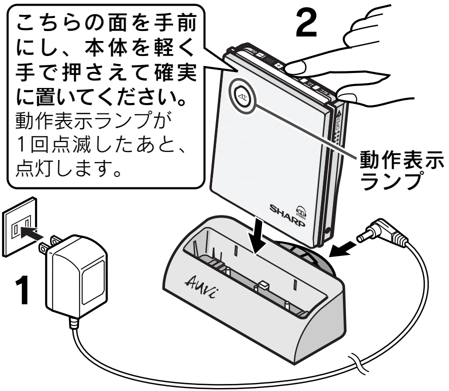
- 完全に消耗すると、「LoBATT(ローバッテリー)」が表示されたあと、電源が切れます。
- 充電池や乾電池でお使いの場合、電源を入れたときに電池の容量を確認するために、約20秒間は電池残量表示が安定しないことがあります。
- 充電スタンドで使用するときは、電池残量表示はでません。
- 動作内容によって目盛が増減することがあります。
- 充電を途中で止めて充電池を使って操作を行うと、「▬▬▬」を表示することがあります。この表示は、フル充電していることを示すものではありません。
- 充電池と乾電池を同時に使う場合、新しい乾電池を入れても、充電池の残量によって、「LoBATT(ローバッテリー)」や「▬」、「▬▬」を表示することがあります。そのときは充電池を充電するか、充電池を取り出してください。

ご注意

- 「LoBATT(ローバッテリー)」と表示されたら、必ず充電するか、充電池をMD本体から取り出してください。
充電池の液漏れが発生したり、充電池をいためることがあります。

使いこなす

AC アダプターで使う



デモモードについて

充電池が入っていない状態で本体を充電スタンドに置くと、デモモード(動作表示ランプが点灯と点滅のくり返し)になります。

デモモードを解除するには、リモコンの [■] を押してください。

ご注意

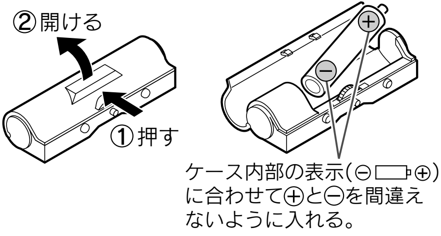
- 再生中は充電スタンドから取りはずさないでください。再生が止まることがあります。
- 本体を充電スタンドに置くと、オートプレイが働くことがあります。
  電源の切り忘れに注意してください。
- 充電スタンドを長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 各プラグは最後まで確実に差し込んでください。

お知らせ

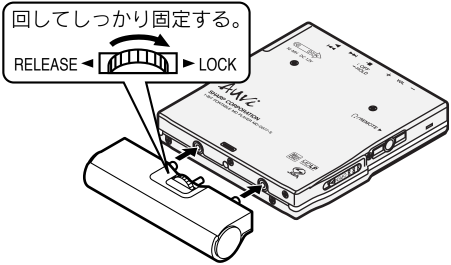
- 充電スタンドに置いて操作するときは、リモコンを使用してください。
- 本体を充電スタンドに置いたとき、動作表示ランプが点滅しないときは、もう一度置き直してください。
- 充電スタンドを使って再生しているときに停電になったときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。停電復帰後、オートプレイが働くことがあります。

乾電池で使う

1 乾電池ケースに乾電池を入れる。



2 乾電池ケースを本体に取り付ける。



乾電池は、市販の単 3 形アルカリ乾電池（LR6）を使用してください。
本体に充電池を入れておくと、乾電池と充電池を併用できます。

ご注意

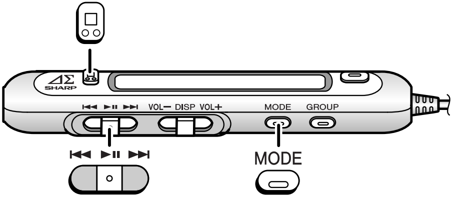
乾電池ケースには、充電池（ニカド電池等）を使用しないでください。

お知らせ

- **乾電池で使うときは、本体に充電池を入れておいてください。**（充電池を入れておくと、強い振動などで乾電池ケースと本体の接触部が瞬間的にはなれても、再生が途切れることを防げます。）
- 新しい乾電池を入れても、充電池の残量によって「LoBATT（ロー バッテリー）」と表示されることがあります。そのときは、充電池を充電するか充電池を取り出してください。

いろいろなメニューの設定内容を変える（初期設定の変更）

お買いあげ時に設定されている各メニューの設定項目は、お好みに合わせて変更することができます。



1 MDを入れる。（☞ P.15）

2 停止中に…

MODE を2秒以上押す。

SET UP
⇩
BEEP on

BEEP onまたはBEEP off

3 をスライドして、「メニュー」を選ぶ。

4 MODE を押して、「設定項目」を切り換える。

5 を押して、設定内容を登録する。

メニュー	設定項目
ビープ オン BEEP on キータッチ音	BEEP on ※　鳴らす BEEP off　消す
オート プレイ autoPLAY オートプレイ	autoPLAY ※ 設定 PL off　解除
オートパワーセーブ autoPS オートパワーセーブ	autoPS ※　設定 PS off　解除
ライト ノーマル LIGHTnor • リモコンの表示内容 • リモコンのバックライト • 動作表示ランプ	LIGHTnor ※ LIGHTall LIGHToff
オートキャラクター autoCHAR オートキャラクター	autoCHAR ※ 設定 A-CHARoff　解除

※印は、お買いあげ時の設定です。

設定内容
操作したときに“**ピッ**”という音を鳴らさないようにすることができます。
MD を入れても、自動再生しないようにすることができます。
再生中は最大約 40 秒（ステレオモード時）の音楽情報を蓄積しています。その蓄積時間を 5 ～ 40 秒の間で自動的に調整して、消費電力を少なくするのが、「**オートパワーセーブ**」です。この機能を解除すると、蓄積時間が常に約 40 秒になり、音とびをしにくくすることができます。（電池持続時間は短くなります。） • 録音されたときの録音モードにより、蓄積時間は異なります。
本体の動作表示ランプやリモコンの表示内容は、次のようになります。

	リモコンの表示内容	リモコンのバックライト	動作表示ランプ
LIGHTnor	表示	操作時、約 10 秒点灯	点滅表示
LIGHTall	表示	点灯	点滅表示
LIGHToff	操作時、約 10 秒表示	操作時、約 10 秒点灯	消灯（※）

(※) MD を入れた直後は、数秒点滅します。

• 充電中は、どのモードでも動作表示ランプは点灯します。（☞ P.13）

ディスク名、グループ名や曲名に漢字とカナの両方が記録されているときは、オートキャラクターを設定すると漢字が優先されます。解除すると、両方を表示することができます。

ステレオやラジカセなどに接続して使う

本機は「4極プラグヘッドホンや4極プラグ接続コード」を接続したときに性能を発揮するように設計されています。市販の3極プラグヘッドホンや3極プラグ接続コードを使用した場合は、方式の違いから「モバイル1ビットデジタルアンプ」本来の性能を十分に発揮できません。

- ライン入力端子つきのステレオで聞く場合は、別売の再生専用接続コード（流通コードNo.124 512 0697または124 512 0705）をご使用ください。
- ラジカセなどの3.5mmミニプラグの外部入力端子付き機器や、カーステレオ（カセットアダプター使用）で聞く場合は、別売の変換コード（AD-D1AC）をご使用ください。

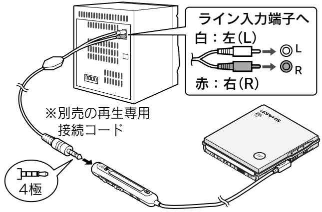
接続するときは、各機器の電源を切るか、または、音量を「0」にしてください。

お知らせ

- 他の機器で再生するときは、この製品のキータッチ音を、消しておくことをおすすめします。（☞ P.36）
- 接続する機器によっては、再生音の音量レベルが低くなります。
- ステレオミニプラグ付コードは、抵抗の入っていないものを使ってください。抵抗の入っている接続コードを使うと、音が小さくなります。

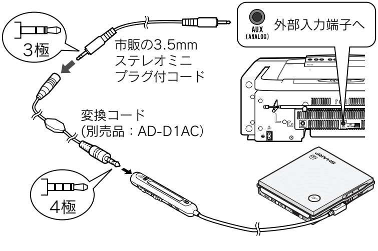
ステレオやラジカセで聞く

〈ライン入力端子つきの機器〉

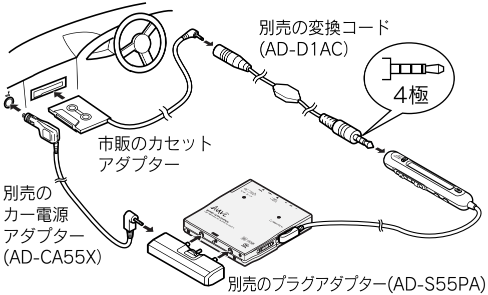


※ 別売の再生専用接続コードと別売の変換コード（AD-D1AC）は、同じ変換回路を内蔵しています。接続する機器にあわせて選んでください。

〈3.5mmミニプラグの外部入力端子つきの機器〉



カーステレオで聞く



- 音量は、この製品と接続した機器の両方で調整してください。
- 運転中は、1ビットポータブルMDプレーヤーを操作しないでください。事故の原因となります。
- 本体は、運転に支障のない安定した位置に置いてください。不安定な位置に置くと、落下や移動などで事故の原因となります。
- 車内など高温になる場所には、放置しないでください。故障の原因となります。
- 市販のカセットアダプターを使用する場合は、事前にカーステレオとの適合を確認してください。
- 市販のFMトランスミッターと組み合わせて使用すると、音質の低下やノイズが発生する場合があります。

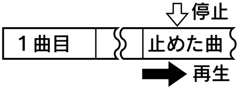
カー電源アダプターについて

別売のカー電源アダプター（AD-CA55X）とプラグアダプター（AD-S55PA）が必要です。

指定以外のものは使用しないでください。

■ AD-CA55X と AD-S55PA を使用すればこのような使いかたができます。

1. 再生中に車のエンジンキーを“**切**”にすると、この製品の電源も切れます。(一部、切れない車種もあります。)
2. このあと、エンジンキーを“**入**”にすると、止めた曲の頭から再生が始まります。



カー電源アダプターで使用するときは、充電池を取り出してください。

充電池が入っていると、再生中に車のエンジンを“**切**”にしても再生が続き、本体の電源は切れません。

便利な使いかた

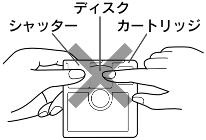
MD について

MD自体はカートリッジに収納されていますので、ホコリ･キズ･指紋などがつきにくく手軽に取り扱えます。
ただし、カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

取り扱いについて

■ **シャッターを開けてディスクに直接触れない**
■ **MDは絶対に分解しない**

- シャッターは無理に開けるとこわれます。
- カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布で軽くふき取ってください。



保管場所について

必ず専用ケースに入れて保管してください。

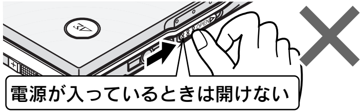
次のような所に置かないでください。
- 直射日光が長時間あたる場所(特に密閉した自動車内等)
- 温度や湿度の高い所
- カートリッジの中に砂やホコリが入りやすい場所(海辺や砂地等)

MD 挿入時・取出し時の注意

- MD を入れるときは、ふたを無理に開けたり、MD を無理に押し込まないでください。また、MDをホルダーの下に入れないでください。
故障の原因となります。



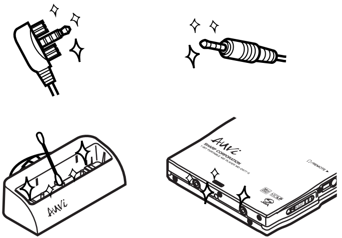
- MD が入りにくいときや、ふたが確実に閉まらないときは、一度MDを取り出し、再度入れ直してください。
- MDを取り出すときは、電源を切ったあとに行ってください。無理にMD取出しツマミを動かすと、故障の原因となります。



お手入れについて

本体の汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

接続端子や充電端子、プラグは、定期的に綿棒で空拭きしてください。
- 汚れていると接触不良、充電ができない、音が途切れるなどの原因となります。
- 水やアルコールは絶対に使わないでください。



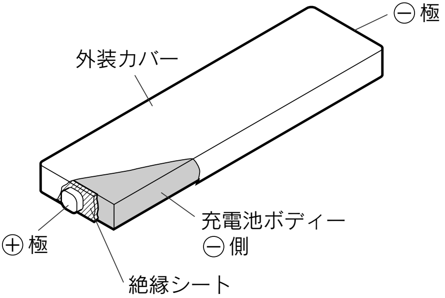
ご注意

- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使わないでください。また、殺虫剤などの揮発性のあるものをかけないでください。
  表面の仕上げをいためたり、変色の原因となることがあります。
- 油をささないでください。
  故障の原因となります。

充電池について

ニッケル水素充電池（AD-N55BT）の構造について

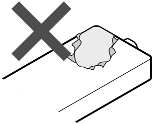
付属充電池の外装カバーの中は、次のような構造（⊕ ⊖極）となっています。
先端の突起部分が⊕極、充電池のボディーが⊖側で、外装カバーによって絶縁されるようになっています。



充電池を使うときは、⊕と⊖のショートを防ぐため、外装カバーがはがれていないことをお確かめください。

ご 注 意

- 充電池に貼ってある外装カバーは、はがさないでください。
- 充電池の外装カバーがはがれているものや、絶縁シートがはずれているものは、**ショートして発熱する恐れがありますので使用しないでください。**
  その場合は、指定の充電池に交換してください。



- 使い切った充電池は、本体から取り出すか、充電してください。また、長時間使わないときも、本体から取り出してください。
  充電池を使い切った状態で本体に入れたまま長時間放置すると、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因となることがあります。

※充電池の取り扱い注意事項については、4～7ページもあわせてごらんください。

ニッケル水素充電池の特性について

- 付属の充電池は、ニッケル水素充電池です。
- はじめて充電するときや、長期間使用しなかったあとでは、電池持続時間が短くなることがあります。通常の使用時間に戻すには、充電と再生を４～５回くり返してください。
- ニッケル水素充電池の特性により、「LoBATT」（ローバッテリー）と表示されたあと本体に充電池を入れたままにすると、充電池の液漏れが発生したり、充電池をいためることがあります。
  「LoBATT」（ローバッテリー）と表示されたら、必ず充電するか、充電池を MD 本体から取り出してください。

交換時期について

- 充電可能回数は、約 300 回です。
- 充電池は消耗品のため寿命があります。
  電池持続時間が極端に短く（半分以下）なったり、充電できなくなったときは、新しい充電池と交換してください。（**別売品**：AD-N55BT）
- 使用条件や長期間の未使用などにより、充電可能回数や電池持続時間が短くなることがあります。

リサイクルご協力のお願い

充電式電池は、ニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

Ni-MH

ニッケル水素電池の
リサイクルマークです。

- ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
  ・(＋)端子と(－)端子にテープを貼る。
  ・外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない。
  ・分解しない。

「故障かな？」と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、「**保証とアフターサービス**」(49ページ)をごらんのうえ修理を依頼してください。

電源が入らない

・ACアダプターがはずれていませんか。☞ P.34
・電池が消耗していませんか。☞ P.33
・誤動作防止状態になっていませんか。☞ P.23
・「つゆつき現象」がおきていませんか。☞ P.45
・衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。☞ P.45

音が聞こえない

・音量が最小になっていませんか。☞ P.16
・リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。☞ P.14
・音楽用MD以外のMDデータディスクを再生していませんか。

音がとぎれる

・電池が消耗していませんか。☞ P.33
・振動が多い場所で使用していませんか。

リモコンに表示内容がでない

・リモコンの表示内容の設定が「**LIGHToff**(ライト オフ)」になっていませんか。☞ P.36
・リモコンがはずれていませんか。☞ P.14

操作ボタンを押しても操作ができない

・誤動作防止状態になっていませんか。☞ P.23
・電池が消耗していませんか。☞ P.33
・リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。☞ P.14
・「つゆつき現象」がおきていませんか。☞ P.45
・衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。☞ P.45

充電できない

・本体が充電スタンドに正しく置かれていますか。☞ P.12
・充電端子が汚れていたり、異物がついていませんか。☞ P.41

ご注意

- この製品をテレビ、スピーカーなど磁気の帯びたものの近くで使用したり、放置しないでください。
  故障の原因となります。
- ラジオやテレビに雑音や映像の乱れが生じるときは、この製品を離してください。
- 本機を携帯電話の近くで使用すると、MDの再生時に雑音が入ることがあります。
- MDによっては、記録された各情報に異常があるとき、音がとぎれたり、再生の途中で停止したりすることがあります。このようなときは、故障と思われて修理を依頼される前に、他のMDでもお確かめください。

この製品では、「Hi-MD」ディスクや「Hi-MD」形式にフォーマットされたディスクを再生することはできません。

異常が起きたら

この製品を使用中に、衝撃、過大な静電気、または落雷によってコンセントから異常な電圧が流れた場合や、誤った操作をした場合などに、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。
このようなときには、次のようにしてください。
❶ すべての電源をはずす。
❷ 約 30 秒間そのままにする。
❸ 電源をつなぐ。

つゆつき現象について

次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつき、正常な動作をしなくなることがあります。

- 暖房をつけた直後
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき
- 冷えた所から急に暖かい所に移動したとき

つゆを取るには

MD を取り出して約 1 時間くらい置いておけば、つゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

音のひずみについて

低音を強調しているときに音量を上げすぎると、曲によっては音がひずむことがあります。
このときは、低音の強調レベルを下げるか、音量を下げてください。
音量レベルを “23” 以上に設定しているときは、音のひずみを少なくするために、低音の強調レベルが自動的に調整されます。

音とびについて

この製品は振動に対して、音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。

「故障かな？」と思ったら（続き）

こんな表示がでたら

表　示	意　味
ブランク BLANK	• MD に何も記録されていない
キャント Can'T ※	• ディスク情報が読めない • 規格外の MD （MD を入れ直すか、取り換えてください。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。）
エラー ErMD80	• 自己診断により故障と判断した（修理を依頼してください）
ホールド HOLD	• 誤動作防止状態になっている
ローバッテリー LoBATT	• 充電池や乾電池の残量がなくなった
マイ　モード MY-MODE!	• 再生モードがお気に入り再生モード、お気に入りリピート再生モードになっている
ノーディスク NoDISC	• MD が入っていない
パワー POWER ?	• 専用以外の電源を使用している
テンプ TEMP!	• 温度が高くなりすぎた（電源を切ってしばらく休ませる）
フォーマット Tformt	• 記録された信号に異常がある

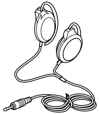
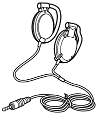
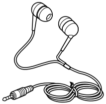
（※は、数字や記号）

別売品について

この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

カー電源アダプター (AD-CA55X) ※ 1	(AD-S55PAとの併用で使用) 12V／24Vマイナス接地車専用 コードの長さ：約 1.5m 出力電圧：1.5V
プラグアダプター (AD-S55PA) ※ 1	(AD-CA55Xとの併用で使用)
変換コード (AD-D1AC) ※ 2	φ 3.5mm4 極ステレオミニプラグ ⇔φ3.5mm3極ステレオミニジャック 変換コード、コードの長さ：約 13cm
再生専用接続コード ※3 流通コード No. 124 512 0697 124 512 0705	φ 3.5mm4 極ステレオミニプラグ ⇔音声ピンプラグ
ニッケル水素充電池 (AD-N55BT)	1.2V、1400mAh

※ 1 カーステレオで使用される場合は、別途市販のカセットアダプターが必要となります。
※ 2 変換コード(AD-D1AC)は、市販のヘッドホン(3 極プラグ)につないでも、3 極から 4 極への変換用には使用できません。
※ 3 再生専用接続コードの流通コード No.124 512 0697 と 124 512 0705 は、基本仕様は同じです。

ステレオヘッドホン	
	耳掛式オープンエアー型 (HP-MD1,HP-MD2)
	耳掛式オープンエアー型 (HP-MD5)
	耳栓式インナーイヤー型 (HP-MD33)
	耳掛け式インナーイヤー型 (HP-MD90)
インピーダンス ：32 Ω（HP-MD33 は 16 Ω） コードの長さ　：約 65cm	

ご参考

仕様について

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。ご了承ください。

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー使用)
音声圧縮方式	ATRAC/ATRAC3 (Adaptive TRansform Acoustic Coding)
チャンネル数	ステレオ2チャンネル／モノラル1チャンネル
サンプリング周波数	44.1kHz
周波数特性	20 ～ 20,000Hz（± 3dB）
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001% W.PEAK）以下
出力端子	ヘッドホン (32Ω)／リモコン端子兼用
実用最大出力	5mW+5mW (32 Ω、JEITA ※)
電源	DC 1.2V：付属ニッケル水素充電池 (AD-N55BT) DC 1.5V：付属乾電池ケース (市販高容量単3形アルカリ乾電池 1.5V x 1) DC 1.5V：別売カー電源アダプター (AD-CA55X)(DC 12V／24V マイナス接地車専用) ［別売プラグアダプター (AD-S55PA)併用］ DC 5V：付属 AC アダプター (100V AC、50/60Hz) (付属充電スタンド併用)
外形寸法	71.2 (幅) x 12.9 (高さ) x 78.1 (奥行) mm
最大外形寸法	71.5 (幅) x15.1 (高さ) x81.0 (奥行) mm (JEITA ※)
質量	約 101g（充電池含む） 約 76g（本体のみ）

電池持続時間

付属の充電池(フル充電)使用時 (JEITA※)

ステレオ再生	2倍長時間再生	4倍長時間再生
約30時間	約44時間	約58時間

市販高容量単3形アルカリ乾電池1本使用時 (JEITA※)

ステレオ再生	2倍長時間再生	4倍長時間再生
約46時間	約70時間	約91時間

市販高容量単3形アルカリ乾電池1本＋
付属充電池(フル充電)使用時 (JEITA※)

ステレオ再生	2倍長時間再生	4倍長時間再生
約83時間	約126時間	約160時間

※ JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

［電池持続時間の条件について］

- 表示ランプの設定は、“**LIGHToff**（ライト オフ）”です。(☞ P.36)
- オートパワーセーブの設定は、“**autoPS**（オートパワーセーブ）”です。(☞ P.36)
- ドルビーヘッドホンシステムの設定は、“**DOLBYnor**（ドルビー ノーマル）”です。(☞ P.18)
- その他の設定は、お買いあげ時の設定です。(☞ P.18、19)
- ドルビーヘッドホンシステム設定時は、電池持続時間が約 1/2 になります。

- 乾電池のメーカーや種類、周囲の温度などの使用条件によって、電池持続時間は異なります。
- 使用するヘッドホンによっては、電池持続時間が変わります。
- フル充電とは、電池残量表示が“　”（1 目盛）の状態の充電池を約3.5時間充電させて、充電が完了した状態を言います。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

保証書（裏表紙）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
  お買いあげの日から１年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、１ビットポータブルMDプレーヤーの補修用性能部品を製造打切後、８年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（50～51ページ）にお問い合わせください。

修理のためにこの製品をお持ち込みになるときは、リモコンなどの付属品も一緒にお願いします。本体だけですと、故障の内容によっては修理および検査ができないことがあります。

修理を依頼されるときは （持込修理）

- 「故障かな？」と思ったら（44～46ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ずACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　－

愛情点検

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

このような症状はありませんか？

- ACアダプターやコードが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- ACアダプターのコードに 深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、電池をはずしてから、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

ご参考

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・・・・・・・ **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・・・・・・ **お客様相談センター** へ

修 理 相 談 セ ン タ ー

● 修理相談センター（沖縄･奄美地区を除く）

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前９時～午後６時　＊日曜・祝日：午前 10 時～午後５時（年末年始を除く）

ナビダイヤル

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、ＮＴＴより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・ＰＨＳからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／ＰＨＳ でのご利用は‥‥‥	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ ＦＡＸ を送信される場合は‥‥‥‥‥	（Ｆ Ａ Ｘ）	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄･奄美地区 については、次ページの「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 持込修理 および 部品購入のご相談 は、前ページの「修理相談センター」ほか、下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄･奄美地区〕は････＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒１条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前９時～午後６時　＊日曜・祝日：午前10時～午後５時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス
《修理品引き取りサービス》のご案内

修理品引き取りサービスとはお持込いただける商品を、電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	**無料**
保証期間外	**有料**

■修理料金

保証期間内	**無料** **（保証書記載の 保証規定」に準じます）**
保証期間外	**有料（修理内容により異なります）**

※保証期間内でも有料となる場合があります。
詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル **0570-02-4649**

・受付時間　月曜～土曜：午前9時～午後6時
日曜／祝日：午前10時～午後5時
年末年始・当社指定の休日及び天災などやむをえない状況の際は臨時に休ませていただくことがありますので予めご了承ください。

・ナビダイヤルは、全国一律料金でご利用いただけます。
・携帯電話・ＰＨＳからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。

・ファクシミリを送信される方は、下記 FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用ＦＡＸ	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引取りに伺います。

・ お引取り時間は下記時間帯よりお選び頂くことができます。
　ＡＭ／12時～14時／14時～16時／16時～18時／18時～21時

・ お引取り日はご依頼日の翌日以降となります。
・ 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。
※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させて頂きます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

・ ご連絡時にサービス料金（修理料金＋利用料）と発送日をご連絡いたします。
・ ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
・ サービス料金（修理料金＋利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。
※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

IMPORTANT

- The AC adaptor supplied with the MD-DS77 must not be used with other equipment.
- The AC adaptor is designed exclusively for use in Japan. Use for AC 100 V only.
- Do not wear your headphones when you are crossing streets or near traffic.
- Do not use your headphones while driving a motor vehicle as it may create a traffic hazard and may be illegal.
- Do not play the unit at high volumes. Hearing experts advise against extended listening at high volume levels.
- If you experience ringing in your ears, reduce the volume or discontinue use.
- This portable MD should only be used within the range of 32° F - 104° F (0° C - 40° C).

To avoid accidental electric shock or other possible problems, observe the precautions listed below.

- Do not disassemble or modify the unit.
- Do not drop or subject the unit to shock.
- Do not use the unit near open flames.
- Do not spill liquid on the unit.

STORING THE UNIT

Avoid using or leaving the unit in the following places.

- Places exposed to direct sunlight for many hours (especially in cars with the doors and windows closed) or near heaters. (The cabinet may deform, discolor or the unit may malfunction.)
- Places exposed to excessive dust.
- Places exposed to water.
- Places where temperatures are excessively high or low.
- Places (bathrooms) where the humidity is extremely high.
- Places with strong magnetic fields such as TVs or loudspeakers.
- Places exposed to vibration.
- Places where sand can easily enter the inside of the unit (beaches etc.).
- If the unit is used near radio tuners or TVs, noise and/or picture interference may result. If you experience these problems, move the unit away from such devices.
- It is not recommended to put the portable MD into a rear pocket, as this may damage the product when sitting.
- Using this unit near mobile phones may cause noise pickup. If it occurs, move it away from them.

ACCESSORIES (page 2)

- AC Adaptor x 1
  (For AC 100 V)
- LCD Remote Control Unit x 1
- Battery Charger x 1
- Rechargeable Battery
  (with a Battery Carrying Case) x 1
- "AA" Size Battery Case x 1
- Cord Clip x 1
- Headphones x 1
- Operation Manual x 1
- Carrying Case x 1

Note:
The supplied headphones with a 4-pole plug are exclusively for the 1-bit portable MD player.
If used for other equipment, you may not hear sounds from both channels.

CHARGING THE RECHARGEABLE BATTERY (pages 12 - 13)

Charge the rechargeable battery according to the following procedure.

1. Insert the rechargeable battery.
   (1) Open the battery compartment cover.
   (2) Insert the ⊖ mark of the battery first.
   (3) Close the battery compartment cover.
2. Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100 V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.
3. Place the main unit on the battery charger with ΔΣ facing toward you.

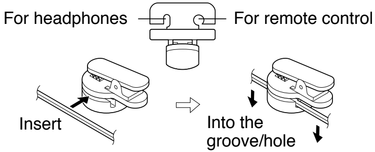
- The operation indicator flashes once and stays lit. Charging will be started.
- Battery charging will be completed in 3.5 hours. When battery charging is completed, the operation indicator will go out.
- Do not use rechargeable batteries other than the AD-N55BT (supplied).

MINIDISC PLAYBACK (pages 14 - 22)

1. Plug in the remote control and headphones.

- Insert the plug fully.
- The commercially available headphones with a 3-pole plug do not ensure high sound quality.

2. Attaching the cord clip.
   You can attach the cord clip to the remote control or headphones.



3. Insert a MiniDisc.
   (1) Move the OPEN knob in the direction shown by the arrow to open the disc holder.
   (2) Insert the arrow end of the MiniDisc first, while pushing the center of the MiniDisc.
   (3) Close the disc holder.

- When the disc holder is closed, the power is turned on and playback is started automatically (Auto play). If the unit will not be used right after loading the MiniDisc, turn off the power.

4. Adjust the volume by pressing the VOL+ or VOL− button on the unit.
   (Remote control operation)
   Slide the volume button to the VOL+ or VOL−.

ENGLISH OPERATION MANUAL

5. Adjust the sound quality.
   (Remote control operation)
   The following 4 types are available.

Dolby headphone system "DOLBYnor"···	←(A)→	Bass "BASS OFF"···
	↕(B)	
Equalizar "EQ-FLAT"···	←(A)→	Surround "SR-OFF"···

Switching (A): When a menu is open, hold down the SOUND button.
Switching (B): When a menu is open, press the GROUP button.

To set the sound field (Dolby headphone system):

Switch the default mode "DOLBYnor" as follows:
(1) Press the SOUND button. "DOLBYnor" appears.
(2) Within 5 seconds, press the SOUND button repeatedly to select the desired mode.

DOLBYnor → STUDIO → LIVE → DOME (→ back to DOLBYnor)

To set the bass:

Switch the default mode "DOLBYnor" as follows:
(1) Press the SOUND button. "DOLBYnor" appears.
(2) Within 5 seconds, hold down the SOUND button.
(3) Within 5 seconds, press the SOUND button repeatedly to select the desired mode.

BASS OFF → BASS 1 → BASS 2 → BASS 3 (→ back to BASS OFF)

Notes:
- The sound field and bass effects can be used at the same time. To toggle the menu between sound field and bass, hold down the SOUND button during the setting.
- When setting the equalizer or surround, press the GROUP button to switch the menu to sound field or bass.

To set the equalizer:

Switch the default mode "DOLBYnor" as follows:
(1) Press the SOUND button. "DOLBYnor" appears.
(2) Within 5 seconds, press the GROUP button.
(3) Within 7 seconds, press the SOUND button repeatedly to select the desired mode.

EQ-FLAT → EQ-HEAVY → EQ-POPS → EQ-JAZZ → EQ-DANCE → EQ-VOCAL → EQ-ROCK → EQ-SOFT → EQ-USER1(*1) → EQ-USER2(*1) → EQ-FLAT

To set the surround:

Switch the default mode "DOLBYnor" as follows:
(1) Press the SOUND button. "DOLBYnor" appears.
(2) Within 5 seconds, press the GROUP button.
(3) Within 7 seconds, hold down the SOUND button.
(4) Within 5 seconds, press the SOUND button repeatedly to select the desired mode.

SR-OFF → SR-LABO → SR-CLUB → SR-HALL → SR-ARENA → SR-OFF

Notes:
- The equalizer and surround effects can be used at the same time. To toggle the menu between equalizer and surround, hold down the SOUND button during the setting.
- When setting the sound field or bass, press the GROUP button to switch the menu to equalizer or surround.

(*1) To save your equalizer setting

1) In step (3) of "To set the equalizer", select "EQ-USER1".
2) Press the GROUP button for 2 seconds or more.
   - The "EQ-USER1" setting screen appears.
3) Slide the button to ⏮ or ⏭ repeatedly to select bass, mid-range or treble.
4) Slide the volume button to the VOL+ or VOL– repeatedly to adjust the level.
   - You can select from 3 levels.
5) Repeat steps 3) and 4) to select the level.
6) Press the SOUND button to save the setting.

Repeat steps 1) to 6) to set "EQ-USER2".

To cancel the operation:
Press the ■ button.
- Interruption or inactivity of about 90 seconds cancel the setting. The setting is not changed.

Changing the setting:
Perform "To save your equalizer setting" from step 1).

To interrupt playback:
Press the ►II button on the remote control during playback.
Press the ►II button again to resume playback.

To stop playback:
Press the ■ button during playback.
In about 2 minutes after playback is stopped or paused and left as it is, the unit will be automatically turned off.

To turn off the power:
Press the ■ button while playback is stopped.

HOLD FUNCTION (page 23)

To avoid operations by accidentally pressing the buttons, use the hold function.

Main Unit:
Hold down the ·■:OFF-HOLD button for 2 seconds or more. (You will hear one beep.)
Then "HOLD on" will appear on the remote control.
To cancel the hold mode, press the ·■:OFF-HOLD button for 2 seconds or more. (You will hear two beeps.)
Then "HOLD off" will appear on the remote control.

Remote Control Unit:
To put the unit in the malfunction prevention state, move the HOLD switch in the direction of the arrow.
To cancel the hold mode, return the HOLD switch to its original position.

TRACK SEARCH (page 24)

To move to the beginning of the next track:
During playback, slide the button to [▶▶|].

To fast-forward audibly (Cue):
During playback, slide the button to [▶▶|] and hold it.
Playback will start when you release the button.

To move to the beginning of the current track:
During playback, slide the button to [|◀◀].

To fast-reverse audibly (Review):
During playback, slide the button to [|◀◀] and hold it.
Playback will start when you release the button.

To start playback with a desired track:
1. In the stop mode, slide the button to [|◀◀] or [▶▶|] on the remote control to select a track number.
2. Press the [▶II] button.
   The selected track will be played back.

INTRO PLAY (page 25)

This function plays the first 9 seconds of each track.
1. Press the [MODE] button on the remote control to enter the normal playback or all track repeat playback mode.
2. While in the stop mode, hold down the [▶II] button on the remote control for 2 seconds or more.
3. Press the [▶II] button when you reach the track you wish to listen to. Normal playback will resume.

Note:
Intro play cannot be operated with the [▶] button on the main unit.

RANDOM OR REPEAT PLAYBACK (pages 26 - 27)

Press the [MODE] button on the remote control repeatedly to select the playback mode during playback.

RND → RND ⥽ → ⥽ → 1⥽ → MY → MY⥽
↑———No display ←———

RND	After all tracks are played back at random, playback stops automatically. (You cannot select the playback order.)
RND ⥽	Random play is repeated.
⥽	All tracks are played back repeatedly in order.
1⥽	The selected track is played back repeatedly.
MY(*)	All tracks registered as "favorite tracks" are played in order and playback stops.
MY⥽(*)	All favorite tracks are played back repeatedly.
No display	Playback stops after all tracks are played in order.

(*) MY, MY⥽, are displayed only when the favorite tracks are registered on MiniDisc.

FAVORITE TRACK PLAYBACK (pages 28 - 29)

You can register up to 10 tracks per MiniDisc as "favorite tracks" which remain in memory even after removing the MiniDisc (up to 10 discs).
You can also register a playback-only MiniDisc.

To register favorite tracks:

While a desired track is played back, hold down the ▶II button on the remote control for 2 seconds or more. The track will be registered as your favorite.

To play the registered track:

[When a favorite registered MD is inserted]
When you remove and reinsert the MD, the unit enters the "MY" or "MY ⮎" mode and then only the favorite tracks will be played back.
The unit will enter the favorite track repeat playback mode if it was in the repeat playback mode before reinserting the MD.

[To switch to the favorite track playback mode]
During playback, press the MODE button on the remote control until "MY" or "MY ⮎" is displayed.

To cancel each of the registered tracks:

While a favorite track is played back, hold down the ▶II button on the remote control for 2 seconds or more.

To cancel all favorite tracks:

1. Insert a MiniDisc with "favorite tracks".
2. Hold down the MODE button on the remote control for 2 seconds or more while in the stop mode.
3. Select "MY-DEL" by sliding the button to I◀◀ or ▶▶I on the remote control and press the MODE button.
4. Press the MODE button. All favorite tracks on the MiniDisc are now canceled.

GROUP PLAYBACK (pages 30 - 31)

Using MiniDiscs group-recorded with a recorder that can perform group recording (Sharp's MD studio, MD portable recorder, etc.), you can select the group of your favorite album or artist and play it back.

Listening to a group-recorded MD:

[If the MD is not registered as your favorite]
Insert the group-recorded MD.
"GR" appears and the first track in GROUP 1 will be played back.
Non-grouped tracks will be played after grouped tracks.

[If the MD is registered as your favorite]
1. Insert the group-recorded MD.
   "MY-entry" will appear and favorite track playback will start.
2. Press the MODE button repeatedly and switch to another playback mode except "MY" and "MY ⮎".

To specify the group:

1. During playback or while in the stop mode, press the GROUP button on the remote control.
   "GR" will flash.
2. Within 5 seconds, select a group by sliding the button to ⏮ or ⏭ on the remote control.

To cancel the group mode:

While in the stop mode, hold down the GROUP button on the remote control for 2 seconds or more.
Press the GROUP button again for 2 seconds or more to enable the group mode.

Note:

When in the favorite track playback or favorite track repeat playback mode, you cannot play in group mode.

Various playback modes:

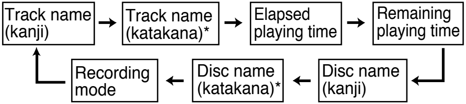
The following describes random playback and repeat playback in the group mode.

RND	Random play of tracks in every group. When all groups have ended, playback stops automatically.
RND ↺	Repeat play of all groups. Tracks are played at random within a group.
↺	Repeat play of all tracks in the order they were recorded.
1 ↺	Repeat play of the selected group.

CHECKING DISPLAYS (pages 32 - 33)

To check the elapsed playing time and remaining playing time:

Press the DISPLAY button on the remote control repeatedly during playback.

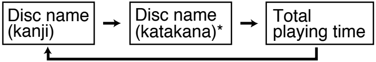


* Appear when the auto character function is canceled.

- Elapsed time and remaining time on the unit display may be different from the actual time.
- If the track or disc name is not recorded,"NoNAME" is displayed, then an animation appears.

To check the total playing time:

While in the stop mode, press the DISPLAY button on the remote control repeatedly to select the total playing time.



* Appear when the auto character function is canceled.

- When kanji and katakana are included in a Disc/Group/Track name, only kanji appears (auto character: see pages 36, 37). Cancel it to see both.
- "GR" appears when the inserted MiniDisc contains grouped tracks (see page 30).
- The group name appears as "Gr※※" if not named (※※ : group number).

To check the playing time of each track:

1. In the stop mode, slide the button to ⏮ or ⏭ on the remote control to select a track number or name.
2. Press the DISPLAY button on the remote control. Once the playing time is displayed, you can check it by selecting the track number.

● This unit can display kanji or katakana characters which conform to the MD standard specifications.

To check service life of the battery:

When a rechargeable battery or an alkaline battery is used, its remaining amount is displayed.
As the battery charge drops from use, the bars in the charge indicator will go out one by one.

● When the battery is run down, “LoBATT” appears on the display and the power is turned off.
● The battery remaining amount may not be displayed steadily for approximately 20 seconds after the power is turned on.
● The remaining amount is not displayed if the unit is used on the battery charger.
● The number of bars shown in the battery indicator may change depending on the operation being performed.
● If you use a battery which you stopped charging halfway, “” may appear. It does not mean that the battery is completely charged.
● “LoBATT”, “” or “” may appear when the rechargeable battery is low (even if a new alkaline battery is used at the same time). Charge or remove the rechargeable battery.

Caution:

When “LoBATT” appears, charge or remove the rechargeable battery. Leakage or damage may result.

USING WITH THE AC ADAPTOR (page 34)

1. Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100 V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.
2. Hold the unit and place it gently with the ΔΣ facing towards you.

Caution:

To ensure safety, unplug the AC adaptor from the AC outlet if not using it for long periods.

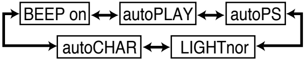
USING WITH THE ALKALINE BATTERY (page 35)

1. Open the battery case supplied with the unit.
2. Insert the AA size battery [LR6] into the battery case by matching it ⊕ and ⊖ terminals to the diagram in the battery case, and then close the battery case.
3. Align the protuberances on the battery case with the indentations on the side of the unit.
4. Turn the fixing screw on the battery case toward the word “LOCK”, and then make sure that the battery case does not move.

● When using this portable MD with an alkaline battery, keep the rechargeable battery in the main unit.
● Do not insert a rechargeable battery (such as nickel-cadmium rechargeable battery) into the battery case.

CHANGE THE INITIAL SETUP (pages 36 - 37)

1. Insert a MiniDisc.
2. Hold down the MODE button on the remote control for 2 seconds or more while in the stop mode. After "SET UP" is displayed, "BEEP on" or "BEEP off" will be displayed.
3. Slide the button to |◀◀ or ▶▶| to select a menu you want to change.



4. Press the MODE button to select the item you want to change.

	ON	OFF
Beep sound	BEEP on	BEEP off
Auto play	autoPLAY	PL off
Auto power save	autoPS	PS off
Display on the remote control Backlight on the remote control Operation indicator	See table below	
Auto Character (*1)	autoCHAR	A-CHARoff

"LIGHTnor"	
Display on the remote control	Indicated.
Backlight on the remote control	Lit for approx. 10 seconds when operated.
Operation indicator	Flashing.
"LIGHTall"	
Display on the remote control	Indicated.
Backlight on the remote control	Lit.
Operation indicator	Flashing.
"LIGHToff"	
Display on the remote control	Indicated for approx. 10 seconds when operated.
Backlight on the remote control	Lit for approx. 10 seconds when operated.
Operation indicator	Goes out. (*2)

(*1) ● When kanji and katakana are included in a Disc/Track name of MDs, only kanji appear (see page 32). Cancel it to see both.

(*2) ● The indicator blinks for several seconds when an MD is inserted.

● While charging, the operation indicator remains lit in "LIGHTnor", "LIGHTall" and "LIGHToff" modes.

5. When the setup is completed, press the ■ button.

〈無 料 修 理 規 定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   (イ) 本書のご提示がない場合。
   (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   (ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
   (ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障・損傷。
   (ト) 消耗部品(充電池)が損耗し取り替えを要する場合。
   (チ) 当社指定の充電池(取扱説明書に記載)以外の電池の液漏れによる故障・損傷。
   (リ) 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様負担となります。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

★ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

SHARP

シャープ 1ビットポータブルMDプレーヤー保証書

持込修理

形名	MD-DS77
お客様	ふりがな お名前　　　　　　　様 ☎ 〒 ご住所
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買いあげ日 年　月　日より　**本体は1年間** ただし消耗品は除く

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。

お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。

ご転居・ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧のうえ、もよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

シャープ株式会社
〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22-22
電　話 (06) 6621-1221(大代表)

● 製品についてのお問い合わせは‥

お客様相談センター			
東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**

《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は‥　50～51ページ記載の『**お客様ご相談窓口のご案内**』をご参照ください。

● シャープホームページ　**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社
本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号

Printed in Malaysia
TINSJA033AWZZ
05B R AO ②